

平成28年度

# 輝け! 金光吉備小

No.18

一元気な子・やさしい子・考える子ー H28.6.27 文責 横山

## 三日続けて、警報が! ご心配をおかけしました。



6月23日(木)24日(金)と二日続けて「大雨警報」が出て皆様にはご心配をおかけしました。24日には、全員無事家へ送ることができほっとしたところです。

24日。大雨警報が出て「給食後、できるだけ早く家に帰らせる」ということが決まりました。そこから、メール配信をして皆様にお知らせをしました。子どもたちには、「いつもより早く帰ること

になるが、家に入れるか?」ということを確認しました。

職員室では、ここからが大変でした。メール登録をしていない方にまず電話連絡をしました。電話回線が2本しかないので、全員に連絡するだけで約1時間かかりました。その後「家に入れられないかもしれない」という子の保護者に「家に帰らせてもいいか?」「学校に残してお迎えを待った方がいいか?」を電話で聞きました。全部の家に確認が終わったのが12時20分でした。その間学校に連絡しようと思って電話をかけてもおそらく話し中が多かったのではないのでしょうか。すみません。



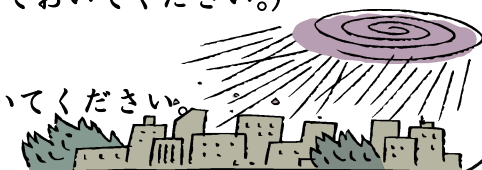
今回のことでぜひ保護者の皆様にご協力をお願いしたいことがあります。

\*できるだけメール配信に登録してください。

\*もしもの時には、家に入れるように鍵の置き場所を教えたり、合い鍵を持たせたりしてください。(兄弟姉妹で、誰が鍵を持つかも知らせておいてください。)

\*緊急連絡先は確実につながる所をご記入ください。

\*地震や大雨警報が出ている時には携帯電話を手元においてください。



お仕事等の関係で無理な部分もあると思いますが、できるだけご協力いただければと思います。今、大地震が起きたら・・・と思うとぞっとした3時間でした。

# 友だちを大切にしていますか？

水のころろ 高田 敏子

水は つかめません  
水は すくうのです  
指を ぴったりつけて  
そおっと 大切にー

水は つかめません  
水は つつむのです  
二つの手の中に  
そおっと 大切にー

水のころろ も  
人のころろ も

13日（月）の児童朝礼で「水のころろ」という詩を紹介しました。13日から18日までが、校内人権週間になっていることを受けての話でした。

まず、水をすくう時の手の形をみんなにしてみました。水をすくうには、乱暴に上からつかんでもだめなこと、手を合わせ、優しくそっとすくうことを感じてもらいました。

次に、「水のころろも 人のころろも」とはどういうことなのかを考えてもらいました。

最後に、「友達と仲良くするには、乱暴な言葉や乱暴な行いはだめです。優しい言葉、友達のことを思った言葉や行い、優しさが大事です。」と私の思いを伝えました。

各学級では「友だちづくりやクラスの人権目標やスローガン」を作って取り組みをしているところです。こういう取り組みを通して子どもたちの人権意識を高めていきたいと思っています。

## 保幼小連絡会がありました。



24日（金）は保幼小連絡会でした。金光幼稚園の西島麻里先生，金光学園幼こども園の屋村真理子先生，敬親保育園の土屋美穂先生，三和保育園の坂本実希子先生が来てくださいました。本来ならば5時間目の授業を見ていただく予定だったのですが、大雨警報が出たので1年生は帰ってしまっていました。そこで、今までの行事や学習の様子を撮った動画や写真を見てもらいました。それを見て、来られた先生方は「立派になったなあ。」「がんばってるなあ。」「いい笑顔ですね。」「〇〇もできるようになったのですね。」とたくさん褒めてくださいました。わずか3か月で子どもたちがそんなに変わるものではありません。もちろん小学校の先生方は工夫して指導してきています。しかし、幼稚園、保育園での指導があったからこそ、子どもたちはがんばることができたのです。つまり、私たちは、幼稚園や保育園の指導が小学校の指導へスムーズにつながるようにしていかなければなりません。だから、保幼小連絡会は意味があるのです。今後も小学校と幼稚園・保育園が連携して教育をしていきたいと思っています。